

# 研究概要およびお願い

## 【課題名】

左房異常血管について

## 【研究機関】

河北総合病院

## 【背景】【目的】

心房細動は年齢とともに増える不整脈で、本邦でも高齢化に伴い、さらに増えていくものと考えられます。

心房細動に対してカテーテルアブレーションで治療を行いますが、心臓の形態や心臓に接続する血管には個人差があり、心臓の血管の位置関係によっては手術の際に注意が必要なことがあります。心房細動のアブレーションをより安全に行うために、この異常血管の頻度と合併症の関係について調査することといたしました。

## 【方法】

当院で心房細動のアブレーションを行った患者さんの心臓 CT や特性、転帰をカルテ上調査します。

## 【患者様への不利益】

カルテ上の調査のため不利益になることはありません。

またこの研究を拒否される場合も不利益になることはありません。

## 【本研究の情報公開について】

循環器関連学会への報告や関連誌への投稿を予定します。

## 【個人情報等の取り扱い】

カルテで得られた情報を Excel ファイルに集計しパスワードロックをかけます。患者氏名や ID は記載せず症例番号のみで匿名化し、ファイルは院内で保管されます。またデータの廃棄につきましては、少なくとも研究終了報告日から5年、または最終の研究結果報告日から3年の、いずれか遅い方まで保管し、それ以降に廃棄します。

ご不明な点や研究を拒否される場合等ありましたら、河北総合病院総合受付：03-3339-2121 までかけていただき、循環器内科の井藤までお問い合わせください。